



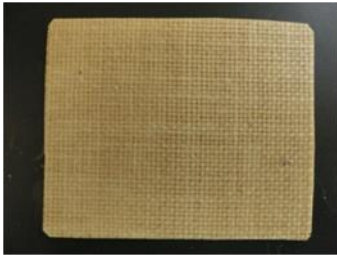
未使用資源を有効活用して作られた繊維強化樹脂

バイオポリウレタンを用いた天然繊維織物強化樹脂 (NFRP) の開発

技術分野分類 5306：グリーン・環境化学

技術キーワード 環境負荷低減物質

産業分類 E-18：プラスチック製品製造業

| | | |
|------------------|---|---|
| 内 容 | 概要 | 自動車・車両向けの内外装材に活用されるガラス繊維強化樹脂 (GFRP) は、不燃物であり処理費がかかるため、代替材として、焼却処分できる天然繊維強化樹脂 (NFRP) の早期実用化が期待されている。そこで、本研究では低温成形なバイオポリウレタンと強度や耐久性に優れた天然繊維織物を用いて、天然繊維織物/バイオポリウレタン系 NFRP を開発した。 |
| | 従来技術・競合技術との比較 (優位性) | NFRP は天然繊維を使用しており焼却処分が可能である。そのため、ガラス繊維のように埋め立てる必要はなく、処理費用を低減できる。また、植物系材料は生成・分解時に排出される二酸化炭素を、植物によって吸収することができるカーボンニュートラルな材料であり、地球温暖化の抑制や石油枯渇化の対策に貢献する。 |
| | 本技術の有用性 | 環境負荷の低減及び未使用資源の有効活用により、活気ある持続可能な社会を構築し、エネルギーを無駄にしない軽量化社会への貢献に期待できる。 |
| 関連情報 (図・表・写真等) |  | |
| 適用可能製品 | 日常生活用品、電機・電子機器、車両、船舶、住宅、建築等の代替材料 | |
| 技術 シース 保有者 | 氏名 所属・役職 | 伊東寛明 あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 技師 |
| 技術 シース 照会先 | 窓口 TEL/FAX e-mail | あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 企画連携 (総合技術支援・人材育成) 担当 0586-45-7871 / 0586-45-0509 owari@aichi-inst.jp |

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

変更日 2016 年 12 月 10 日